

## アバスチン+IRIS 療法

患者番号： \_\_\_\_\_ 氏名： \_\_\_\_\_  
 部位： ( 大腸 )  
 薬液注入ルート；( 末梢点滴静注、 CVライン ポート、 内服 )  
 開始年月日； \_\_\_\_\_年 \_\_\_\_\_月 \_\_\_\_\_日  
 投与間隔；点滴 隔週 内服 2週投与2週休薬  
 体格； 身長 \_\_\_\_\_ cm 体重 \_\_\_\_\_ kg 体表面積 \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>  
 使用薬剤；アバスチン \_\_\_\_\_ mg ( 5 mg/kg ) day 1, 15  
 ① イリノテカン \_\_\_\_\_ mg (100-125 mg/m<sup>2</sup> ) day 1, 15  
 ② エスワンタイホウ \_\_\_\_\_ mg/day (2週投与2週休薬)

体表面積	初回基準量 (テガフル相当量)
1.25 m <sup>2</sup> 未満	40mg/回
1.25 m <sup>2</sup> 以上～1.5 m <sup>2</sup> 未満	50mg/回
1.5 m <sup>2</sup> 以上	60mg/回

※腎機能を考慮した上で初回基準量を調節

遺伝子多型；

※複合ヘテロ及びホモでは減量を考慮

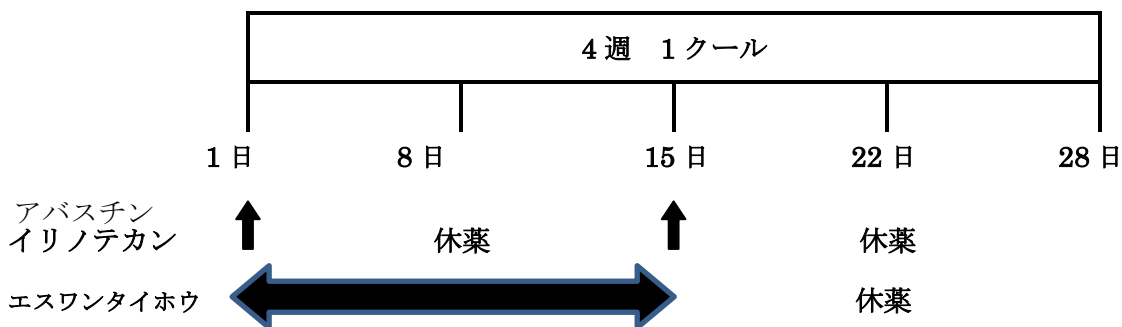
イリノテカン 100mg/m<sup>2</sup>で有効性が確認できている試験もあります。有害事象にご注意ください

UGT1A1 遺伝子多型 (○をしてください)		*28		
		-/-	-/*28	*28/*28
*6	-/-	野生型	ヘテロ	ホモ
	-/*6	ヘテロ	複合ヘテロ	
	*6/*6	ホモ		

【制吐薬】グラニセトロン注+デキサート注 3.3mg

【処方が必要な内服薬】

マグミット 330mg 6錠 3×毎食後 /3日間  
 カルデオキシコル酸錠 100mg 3錠 3×毎食後 /3日間  
 重曹錠 500mg 3錠 3×毎食後 2時間 /3日間  
 エスワンタイホウ



□HBs 抗原(+) → 消化器内科紹介

□HBs 抗原(-) → □HBs 抗体(-)and HBc 抗体(-)

□HBs 抗体(+)-and/or HBc 抗体(+)

□HBV-DNA 定量(-) → 3ヵ月毎 定量

□HBV-DNA 定量(+) → 消化器内科紹介

指示医師サイン \_\_\_\_\_